

スマートレビューテスト方法

スマートレビューテスト方法

① 人事部内または一部門にてテストを実施

② テスト用メンバーを作成し管理者ユーザーがテストを実施

① 人事部門または一部門でテスト

👉 実施体制

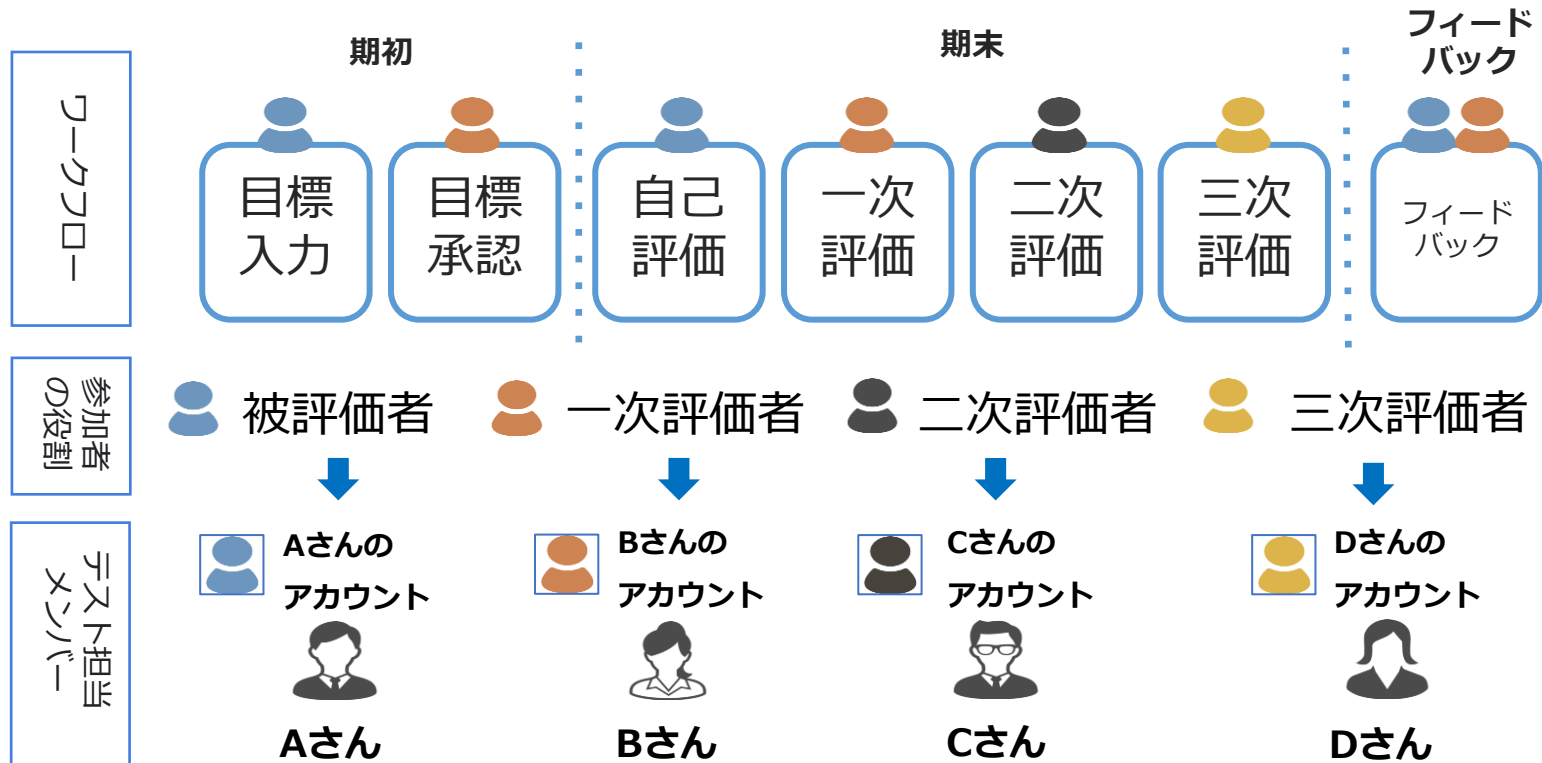
人事部門または一部門に協力をお願いし、「被評価者」「一次評価者」「二次評価者」「三次評価者」それぞれ実際の社員がテスト担当メンバーとしてテストを実施

👉 メリット

- ・実際に使用する社員をお願いすることで、一般ユーザー目線での確認ができる
- ・テスト用メンバー/ユーザーの作成/削除が不要

👉 デメリット

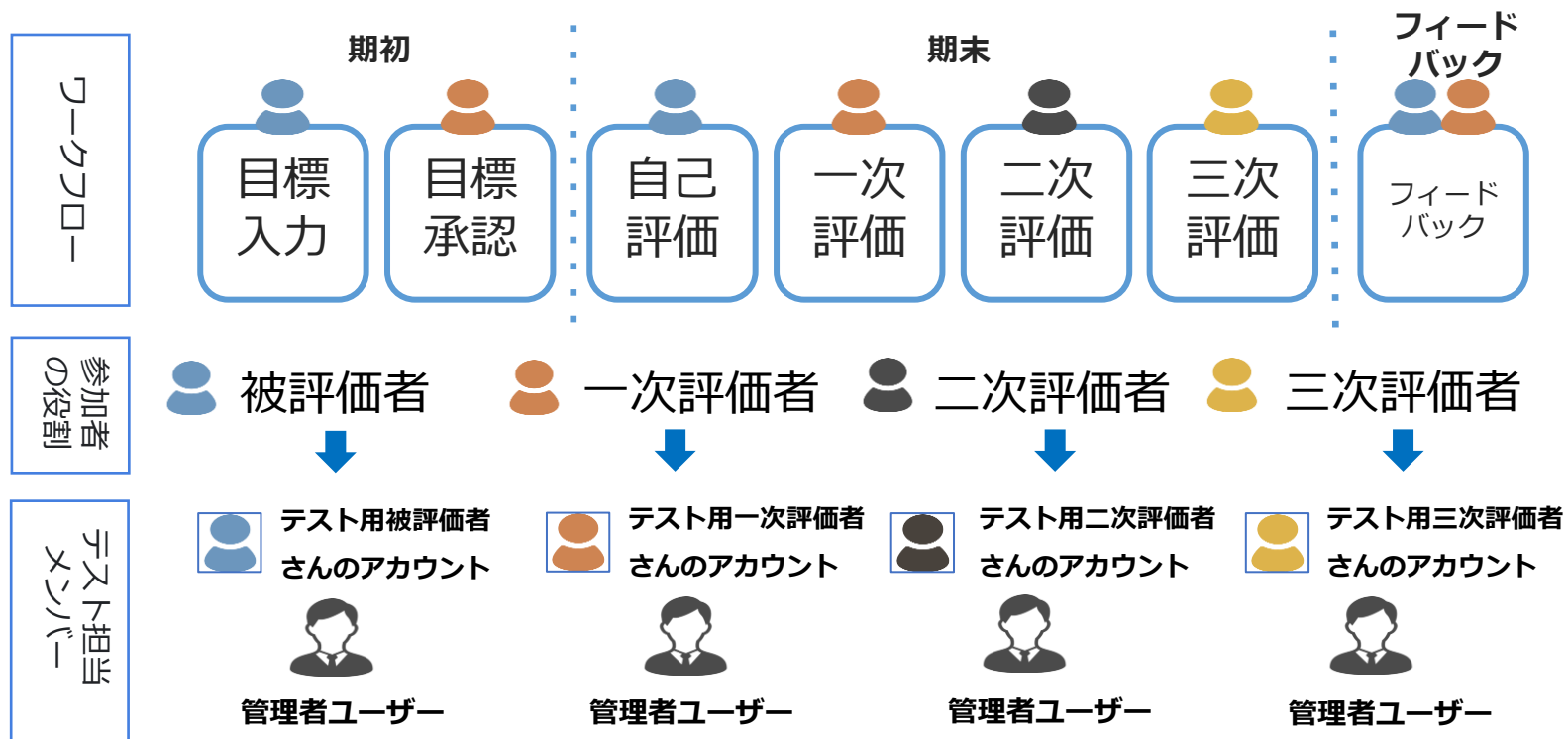
- ・テストを実施してもらう社員にテスト期間を設けてもらうことになる



②テスト用メンバーで管理者ユーザーがテスト

- 実施体制**

実際の社員ではなく「被評価者さん」「一次評価者さん」「二次評価者さん」「三次評価者さん」と架空のテスト用メンバーを登録し、管理者ユーザーがテスト担当メンバーとしてテストを実施
- メリット**
 - ・管理者ユーザーのみでテストを実施することができる（協力要請がいない）
- デメリット**
 - ・管理者ユーザー1人で行う場合、各役割でアクセスする際に都度ログイン/ログアウトが必要となる



各実施パターンの対応比較

	人事部内または一部門にてテストを実施	テスト用メンバーで管理者がテスト
管理者ユーザー負担	少ない	普通
テストに必要な人員	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者ユーザー ・部門内の協力者複数名 	管理者ユーザーのみ
テストに必要な特別設定	無し	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト用メンバー/ユーザーの登録
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に使用する社員にお願いすることで、一般ユーザー目線での確認ができる ・テスト用メンバー/ユーザーの作成/削除が不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者ユーザーのみでテストを実施することができる(協力要請がいない)
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・テストを実施してもらう社員にテスト期間を設けてもらうことになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者ユーザー1人で行う場合、各役割でアクセスする際に都度ログイン/ログアウトが必要となる

カオナビ社としては

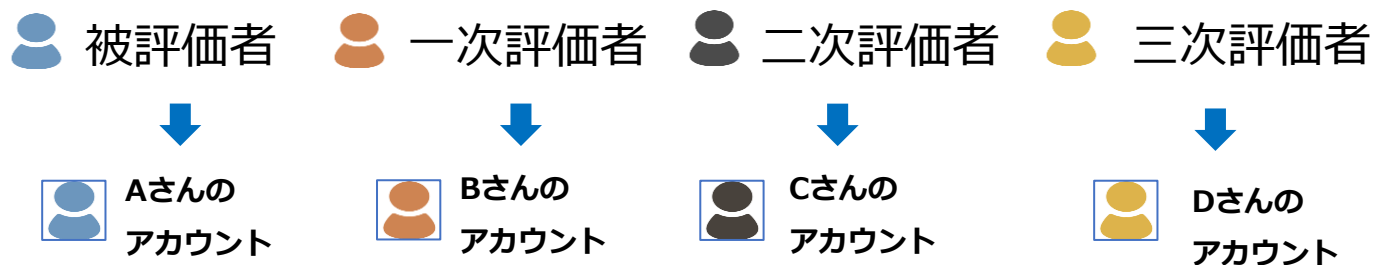
「人事部内または一部門にてテストを実施」のパターンを推奨いたしますが、管理者ユーザー様もユーザー側の操作をご理解いただきたいため、テストにはご参加頂くことをご検討ください。

各実施パターンでの注意事項

複数の参加者に同じメンバーを紐づけると、参加者の見え方が正しく表示されないため、各参加者にはそれぞれ異なるメンバーを紐づけてください。

OK例

各参加者に異なるメンバーが設定されている
→各々の権限設定が適用される



NG例

被評価者、一次評価者どちらもAさんが設定されている。
→Aさんからは、被評価者+一次評価者の権限設定が適用される

